

ふれあい鷺山

鷺山校区コミュニティ誌



第5号

2005年10月20日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり

協議会

鷺山まちづくり協議会が発足

広く住民の参画による

豊かな歴史・文化と共生する「コミュニティづくりを進め

ふれあいと魅力あふれる住みよいまちを築く

(目的)

昨年度「鷺山まちづくりサ
ポーターズ」は岐阜市の「市
民活動支援事業」の単年度事
業補助金と連合会の委託金を
受け、活動してきました。

今年度からは市の「地域力
創生モデル事業」の補助金を
申請し、「鷺山まちづくり協
議会」として一層の活動を図
ることになりました。

自治会連合会と連携をとり
つつ、新規のイベントや課題
に、地域の諸団体の協力を得
ながら積極的に取り組んでい
くことになりました。

校区内のキャリアをお持ち

の方々にも進んで参加して頂
く事を希望するものです。

表題の目的に向かって、校
区の皆さんのご協力をお願い
いたします。



代表 水野 一のご挨拶

今年度から岐阜市が企画
するまちづくりに参加し、
「鷺山まちづくり協議会(ま
ち協)」が発足しました。

まちづくりは防災・防犯
をはじめとしてくらしの基
盤に地域のコミュニティを
いかに濃厚にしていくのか
が問われています。

鷺山自治会連合会はこれ

まで安心・安全の環境を築く
ため多くの事業をおこなって
いますが、その成果が地域の
すみずみに浸透して行くため
にも皆さんの意向を把握し、
この地域の特性や課題を見
つけ出して、よいまちづく
りのお手伝いができればと
考えています。

基本となる事業は、①『ふ
れあい鷺山』の発行とポー
タルサイトの構築 ②各種イ

ベントの計画と実施 ③歴史
的・文化的資産の情報発信
④自治会連合会からの委託
事業 ⑤その他であります。

組織は、自治会連合会の地
区代表者を加えて、26名で
発足しました。今後事業ごと
にご支援いただける方々の募
集も行っていきたいと考えて
いますので、ご支援のほどよ
ろしくお願い申し上げます。

鷺山自治会連合会の

行事予定

● 10月23日(日)
長良川一斉清掃
(忠節橋〜大縄場大橋)

● 11月6日(日)

校区文化祭(鷺山小体育
館) 鷺山公民館と共催

● 11月17日(木)

リサイクル施設見学会(リ
サイクル学習バスによる)

● 11月20日(日)

クリーンシティぎふの日
一斉清掃 鳥羽川左岸
鷺山公園ほか

● 12月 月間

歳末助け合い募金

その他の催し物

● 10月22〜24日 若草町

文化祭(緑ヶ丘地区公民館)

● 10月28日(金)岐阜市高齢

者体育大会(て愛ドーム)

● 11月5日(土)ふれあい

フェスティバル(簡易保険)

● 11月5・6日いきいき健康

福祉・美容フェア&メッセin
ぎふ(メモリアルセンター)
● 11月19日(土)世界イベン
ト村ぎふ三校区地域交流会
(メモリアルセンター)



花を添えた「行灯まつり」

校区夏まつりに一八〇〇人



校区民の相互の親睦と子どもとのふれあいを目的に、第19回「校区夏まつり」が8月20日(土)、21日(日)の2日間、鷺山小学校校庭で開催されました。

あいにくの不安定な天候の中での開催となりましたが、延べ1800人の皆さんが参加され、「かわさき」や「鷺山音頭」などの盆踊りを楽しみました。



鷺山小 校庭の盆踊り大会



鷺山本通りの行灯

今年は、子ども会の作った約90の行灯を鷺山本通りに飾る「行灯祭り」が前週の13・14日、鷺山商店街振興組合、正木町発展会の方々のご協力により実施することができました。



校庭での行灯祭り

また、校区の鷺昭会や青少年育成市民会議の屋台も賑わいをみせました。



青少年育成市民会議の輪投げ

大会を盛り上げていただいた皆さん方に感謝を申し上げます。(伊藤 敏雄)



鷺昭会の屋台

夏まつりの20日朝7時半から、鷺山小校庭で老人ゲートボール大会が、4チームの参加で行われました。



ゲートボール大会

また、午後2時から鷺山公民館の2階ホールで、PTAと視聴覚クラブの協力により、チビッコ映画大会が行われました。



公民館で行われたチビッコ映画会

早朝ラジオ体操

夏休み前の7月16日朝6時から、鷺山小校庭で、体育振興会、子ども育成会主催で、早朝ラジオ体操が行われました。



鷺山小 校庭で



鷺山山麓で

たくさんの方の児童と親御さんらが集まり、山崎さん高橋さんの指導で、一汗流し、その朝、鷺山を登り、青少年育成市民会議の土産をもらい、楽しい朝を過ごしました。

各地域 工夫の防災訓練

9月4日 校区で二五〇〇人が参加

鷺山地区隊は、昨年と同様今年も発災型対応に基づいて17町内が12支部に分かれて、各支部長の下に綿密な打ち合わせをして初期消火、避難誘導、三角巾による応急処置の仕方など、みな実践しながらに取り組み充実した訓練でした。

初期消火についても実際に油に火を付け、粉末消火器で子どもから大人までが消火訓練を真剣に取り組んでいました。



池田公園で
長森田好昌(地区隊長)

池田公園では鷺山市民消防隊の方による可搬ポンプによる放水訓練を行い、多くの参加者が見学しました。

正木地区は、今年度より発災対応型訓練を取り入れ、15の各自治会単位で行いました。



正木公園で

訓練は地域に合った訓練計画を策定して道路でのパケツリ

(初期消火訓練)、北消防署指導による倒壊家屋、倒壊ブロック塀を使用する救出訓練、担架、戸板、リヤカーによる救出訓練、三角巾使用の救護訓練、高齢者の方への安全な避難誘導訓練、心肺機能蘇生訓練の重要性の説明等を行ないました。

尚、一時避難(退避)場所は、各自治会の身近で安全な場所としました。

初の試みでしたが各自治会共地域性を十分に出し切った訓練となり参加者は、昨年の一・五倍となりました。反省点は、子供さんの参加が少なかつたことです。(地区隊長 豊吉 康至)

清洲地区は、住宅状況

と住民の高齢を考え、指定避難場所である簡易保険のグラウンドまで、無事避難することを最重要課題とし、防災訓練を行いました。

今年度は、安否の確認、避難を素早くするため、一時避難所を多くすることに重点をおきました。高齢の方々には、日頃より自分の生活道



簡易保険グラウンドで

生活道路を避路としていただき、災害時に少しでも慣れた道路路で迷うことなく避難できると思っています。(地区隊長 長谷 保弘)

隊長 長谷 保弘

古川地区は、最大震度

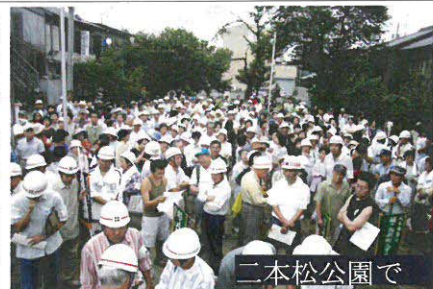
最大被害を想定した発災対応型訓練を実施。今回は『避難カード』を作成し、参加者数の確認、避難者の健康、家屋の被災状況、安否の確認、物資補給資料とする被災者戸籍の作成、町民の意識を高めました。その後、各町内毎に、倒壊家屋から救出訓練、高齢者搬送ならびに心肺機能蘇生訓練、三角巾、担架使用救護訓練、水消火器、バケツ消火リレー等発災対応型訓練を選択実施し、簡易保険のグラウンドで避難全町民が地震機による震度体験を行い、地震対策を真剣に考える資となりました。(地区隊長 水野 一)



若川公園で

訓練、高齢者搬送ならびに心肺機能蘇生訓練、三角巾、担架使用救護訓練、水消火器、バケツ消火リレー等発災対応型訓練を選択実施し、簡易保険のグラウンドで避難全町民が地震機による震度体験を行い、地震対策を真剣に考える資となりました。(地区隊長 水野 一)

緑ヶ丘地区は、発災対応型訓練を目的として地区自治会長が数度の協議を重ね、東海、東南海地震が起きた時



二本松公園で

地区住民の安全確保の為に防災意識を高めて頂く事、地区隊としては生活の支援(お湯があれば大体の事が出来る)が必要と考え、家庭の中から始まるアンケート式点検訓練、給湯設備設置及び給湯訓練を行う事としました。

両訓練とも順調に行えた事は本当に喜ばしく、更に充実を図って行きたいと考えています。(地区隊長 今井 巖)

地区住民の安全確保の為に防災意識を高めて頂く事、地区隊としては生活の支援(お湯があれば大体の事が出来る)が必要と考え、家庭の中から始まるアンケート式点検訓練、給湯設備設置及び給湯訓練を行う事としました。

両訓練とも順調に行えた事は本当に喜ばしく、更に充実を図って行きたいと考えています。(地区隊長 今井 巖)

盛り沢山なアトラクションに熱気！ 校区敬老会に四百余人集う

9月19日敬老の日、鷺山自治会連合会主催の校区敬老会が、鷺山小学校体育館で行われました。

校区内の76歳以上の1069人が対象に招かれ、417人の方が出席されました。広い体育館も大半が埋まりました。ちなみに対象者が今年初めて千人を突破しました。

式典では金婚祝いが31組



校区敬老会 鷺山小体育館で

恒例の自治会長選抜の懐メロコーラスも喝采を浴び、岐阜市消防音楽隊によるヒット曲、唱歌メロディーの演奏で盛り上りました。最後に、お楽しみ抽選会もあり、盛り沢山のスケジュールでお昼過ぎ終了しました。

《メモ》高齢者(65才以上)人口の割合 全国・岐阜市とも20%。鷺山校区は24.91人で、24%とやや高く、校区別高齢化率は市内49校区中、市内中心校区に続き13位です。



鷺山自治会長合唱団?

若水町でも敬老会 落語に酒宴

若水町自治会連合会では、9月18日、76歳以上のお年寄りを招き、若水公民館で敬老会を開きました。

今年には岐阜経済大学OBの経大亭勝笑さんをゲストに招き、参加者とのやり取りを加えた漫談に爆笑、落語は「電車風景」と題し岐阜から東海道線の各駅をテンポよい駅名紹介で東京へ・等感心するや笑つや

で楽しまし、全員の記念撮影、お祝いの赤飯に料理、吸物で酒宴に入り、和やかなふれあいの中楽しい一日を過ごしました。(S.K)



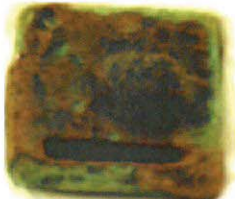
若水公民館で

若水町納涼盆踊り 盆踊り大会盛り上がる

8月6・7日 若水町公民館前で若水町自治会主催の「納涼盆踊り大会」が開かれ、たくさん浴衣姿の家族連れらが夏の夜を楽しみました。



若水町で



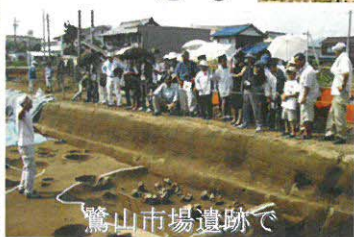
巡方(32×35mm)

9月3日午後、鷺山遺跡群発掘調査の現地公開説明

会が蝉、市場両遺跡で行れた。暑い中、百人を超す人が熱心に担当者の説明に耳を傾けていました。



跡で、「巡方(じゅんぼ)と。去る6月には、鷺山蝉遺跡で、



鷺山市場遺跡で

団体の若帖会による特設屋台では、生ビール・おでん・串カツ・焼きそば・かき氷などが販売され、大好評で二日間売り切れ続出した。協賛 毎年の恒例となっている同所での夏祭りは、昭和54年から続いており今年で26年の歴史があります。来年も



清洲町は、鷺山校区の東南、金華橋通りと鷺山本通りの交差点南西辺り。自治会は細かく分かれ、1丁目に3つと、2丁目から7丁目までの9自治会で計244世帯。活動は共同で進められていいます。清洲町は戦後いち早く、戦災者や引揚者の住宅地が出来たところで、本通り以南の住宅街の原点ですが、細い路地が多く、家が密集していま

す。昔、この辺りは長良川の廃河川敷で、中州

の備が完備し、市営バスが通り、本通りに商店が出来、現在の街の原点の姿が確立していきま

が戦前は農耕地に、時には兎狩り等食料源の供給地となり、地域の娯楽の場として農耕馬の競馬場もあったとか。清洲町東南では飛行機乗り養成のグライダー場もあったようです。北側には古川の一部で大きな池があり清水が湧き水遊びが出来ましたが、埋め立てられ簡易保険局の前のアヒルの池になり、現在は埋め立てられ古川の姿は一切無くなった状況です。当地は昭和21年営団により住宅建設が始まり、以後継続して建設が続き、300戸程の住宅団地となり、住民の提案により「清洲町」の町名となりました。23年には住民の願いにより「生活共同組合」が創設され、生活物資の調達・販売が行われ、また、銭湯「清洲湯」出来ました。その後、水道・ガス・下水設備が完備し、市営バスが通り、本通りに商店が出来、現在の街の原点の姿が確立して



清洲町公民館の巻



自治公民館ご案内④

改修され、2室に区分出来るホールと6・8畳の和室がありま



ホール

す。カラオケ、フラダンス、ジャザサイズ、生け花など町内のクラブが活動しています。町内の葬儀も出来るようになっていま

また、毎月町内の氏神様として秋葉神社に町内の防災と安全を祈願して祈禱を行っています。(S・H)



清洲町公民館前広場で

清洲町内では毎年8月の盆踊りには、「櫓の会」が中心になり、お雛子・音頭取を迎えて13・14日と生演奏の盆踊りが行



お掃除ご苦労様

鷺山下刈りを実施 6月19日朝から、鷺山桜の会の主催で、校区自治会長らが鷺山山麓、公園一円の雑草刈りを行いました。一般住民も参加しての定期的な実施が望まれます。

丸などがあ



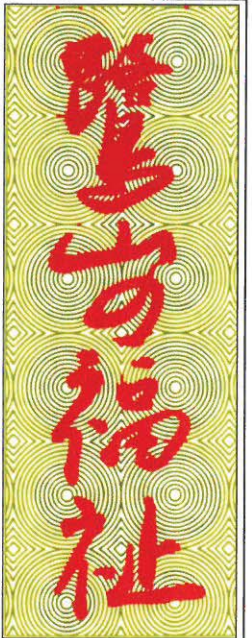
現在の治良丸付近

丸などがあ



治良丸(じろうまる) 鷺山の東北端にある字です。これは、千年以上も前にこの辺りの田畑を所有

鷺山字名(あさなめぐり)



第17号
発行
社福協鷺山支部
☎231-0040

手をつなごう 安心と活力が生れる

地域福祉活動計画

しあわせのまちづくり

少子高齢化や核家族化、さらに情報化も進み、地域の様子も大きく変わってきました。

このような地域の中で、私達が安心して暮らしていくためには何が必要でしょうか。

今年3月「岐阜市地域福祉活動計画」が策定され、この計画を実施することが社協支部に求められています。

地域住民が自分に出来ることを考え、福祉活動に関心をもち、安心して暮らしていくため、次の活動を実施していきます。

- ①ふれあい近隣助け合い活動
- ②福祉委員制度の検討
- ③子育てサロンの開催
- ④おじいちゃんおばあちゃんの学童保育
- ⑤災害体験講習とサイバイバル体験
- ⑥「日常緊急時」の連携体制の確立



地震体験車 防災訓練で

鷺山支部としては2年計画で6項中⑤と⑥の2項目を重点策とし、モデル指定を受け取り組みを開始、順次他項目へ拡大を図り、現在実施中の「ふれあいいきいきサロン」介護予防・健康講座等各種団体の方々と横の連携をとりながら「誰もが住みなれた地域で一日でも永く家族と安心して暮らせる」幸せのまちづくりを目標として活動していきます。

(S・K)

「もし私が認知症になったら・・・」

健康講座を開催 公民館と共催

社協鷺山支部では、鷺山公民館と共催で去る9月10日、「健康講座」を開催しました。

70人近くの方が参加され、熱心にメモを取りながら聞き入っている方が多く見られました。



鷺山公民館ホール

藤原先生のお話の要旨



昔は痴呆(ボケ)といつて精神科へ入れていました。が、介護

保険が始まってからは隠すことなく、早い段階で、施設での治療、投薬、家族や地域の人へのケアがよければ、再び地域で暮らせます。

認知症の人は、プライドが高く、羞恥心もあり、本人も変だと気づいています。一つ前の事を忘れ、二つの事が一緒に出来ません。

認知症は説得でなく、理解してあげる良きパートナーがいれば、静かに、ゆっくり、健やかに暮らしていけると思っています。

金婚祝いを受けられた方々

9月19日、校区敬老会で金婚のお祝いを受けられた方々のお名前です。(敬称略・順不動)

- 平野岩雄・信子、高瀬 巨・とし子、北川晶市・久枝、棚橋 司郎・和美、北川 弘・富美恵、

宮部健治・百合子、豊吉茂久・清子、岩佐一馬・美代子、川嶋隆文・愛子、神野芳昭・絹子、川嶋松生・夏子、城 英男・ヒサ子、川嶋 康・弘子、辻 葉・種子、杉原 通・タブ子、川島 勲・高尾、西垣光夫・みさ尾、市橋 弘・美那子、山田 繁・いわ子、山田 昇・すみ子、村瀬昭次・治子、村瀬武司・淑長、長縄幸夫・美代子、戸崎嘉津美・ちよ子、山田 晃・とくみ、澤田忠久・幸子、森田 勇・すみ子、松野國雄・文子、鷺見喜久雄・久子、山田誠一・さよ子、小森光雄・紀久子



北市民保健センターで



鷺山小学校の家庭科調理室で

社協鷺山支部が「料理教室」開設？

食生活改善推進協議会鷺山

夏休み親子料理教室

近年おろそかになった食事について、作る楽しさを親子で考えようと「親子料理教室」が、社会福祉協議会鷺山支部によって企画されました。

夏休みに入った2日目、鷺山小学校の家庭科調理室に、小学生17名とお母さん13名の計30名が参加しました。5つのグループに分かれ、

男の料理教室

「男子厨房に入らず」の時代に育ったシニアが20人、9月26日 長良の北市民保健センターに集い、「男の料理教室」に挑戦しました。

材料は揃えられているとはいえ、芋の皮剥きや、人参の銀杏切りを何とかこなし、「鮭の胡麻醤油焼き」「具たく

「卵ごはんのお焼き」「牛乳入りポトフ」など4品を、お母さんたちに教わりながら、剥いたり、切ったりと結構器用に手を動かしていました。

6年生の川島英領君は「最初は男の子なんて来ていないだろうな、恥ずかしいな思っていたのですが、実際に参加してみても、普段やらない料理を最初から最後まで通して出来た事がとても楽しかったです。また、機会があればやってみたいなあと感じました。」と感想を書いてくれました。

社会福祉協議会鷺山支部は、地域の人の健康づくり、食生活の自立の一環として、「食生活改善推進協議会鷺山支部」を今年4月立ち上げました。

既製品の食事が多くなった子どもや、料理を作って楽しんでほしいシニアの男性に、料理を学ぶ機会を設けました。2回とも好評で、次回は2月頃に計画されています。

「出来た料理は、自画自賛ながら大変おいしいとみな満足。同じ釜の飯を食った男同士の固い絆、充実感に満ちていたようでした。」

「料理を作るとは、脳の老化を遅らせると言われています。男も大いにやろう」「和

「気あいいいと楽しい雰囲気の中で多くの人に接することが出来てよかった」「大変楽しく有益に過ごせた」と皆さん大満足のようでした。

「毎月やってほしい」「昼の軽い食事をやってほしい」など希望も出しました。日ごろ外へ出たがらない男達のいいコミュニケーションの場でもあったようです。

ふれあいサロンのお知らせ

秋の「ふれあい いきいきサロン」が始まりました。日程と会場は次の通りです。

なお、開始時間、サロンの内容などの詳しいことは各地区の担当者からお知らせします。

- 鷺山地区 10月13日(木) 鷺山自治公民館
- 古川地区 10月22日(土) 若水公民館
- 正木地区 10月26日(水) 正木公民館
- 緑ヶ丘地区 11月7日 (月) 緑ヶ丘地区公民館
- 清洲地区 11月11日(金) 清洲町公民館

「元氣健康シンポジウム」が10月20日(木)午後1時から岐阜市文化センター内小劇場で開催されます。立川らく朝さんの健康落語、「地域住民による健康シンポジウム」では当連合会の春日副会長がお話します。

児童・生徒の安全と

校区の安心を願って・・・

防犯パトロール巡回中



こんな黄色パネルを付けた自転車を見かけませんか？これは、鷺山自治会連合会

が、今春起きた児童・生徒に対する事件を契機に、全自治会長、各種団体長、PTAの皆さんに協力願って、自転車や自動車にパネルを付けて頂いております。

仕事や買物時にパネルが付いていれば、校区内の警戒と防犯活動になり、犯罪抑止になると思います。

なにとぞ、多くの人のご協力をお願いします。

青山中で「中学生のハローワーク」 地元住民が語る仕事の話

中学生が様々な職業の人から現場の話を聞く「中学生からのハローワーク」が9月3日、青山中学校で全生徒が参加して行われました。

講師は青山校区の住民で、自営業、会社員、幼稚園の先生、大学教授、美容師、漫画家などあらゆる職種の43

人。各教室で40分の話をしました。

主催・企画は同校PTAで、「子どもたちに『自分の生き方を考え、主体的に進路を選択できる力』が育つことを願って企画しました。講師も地元の方々にお願いし、子ども自身が自分の願いを大切

ナイターで

グラウンドゴルフ大会

8月28日鷺山小学校校庭で、鷺山体育振興会主催の「グラウンドゴルフ大会」が行われました。

夜7時からで、真夏とはいえ、ナイターでしたので、暑さも気にならず盛り上がりました。総勢30人が参加、7組に分かれ2ゲームで競い合いました。ホールインワン賞など賞品、参加賞も出ました。



青山中学校で

にしながら、進路について考える機会としました」(PTA 談)

編集後記

この時期は、いろいろな行事が行われ、あちこちへと取材に汗をかきました。校区の事はなるべく多く載せようと、ついごっちゃ煮になってしまいました。

しかし、皆さんからの地域の情報をお待ちしております。コミュニケーションこそ最大の連携であり、助け合い、安全なまちづくりかと思えます。(T・T)



鷺山小校庭でナイターでGゴルフ

年齢に関係なく誰でも簡単に出来るスポーツで、用具もお借りでき、気軽に出来、楽しいゲームでした。

次号から 広告を掲載します

本誌は、「鷺山まちづくり協議会」活動の一環として、市からの補助金、自治会連合会からの委託金などで発行されていますが、内容を一層充実させるため、次号から地元校区の各種広告を掲載することになりました。

広告も校区内の重要な情報ですので、地元の繁盛、活性化の一助になればと願っております。

どうかご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

詳細は追ってご連絡いたします。

「ふれあい鷺山」編集室 (店名)